



・会長 山田 直樹 ・幹事 仲澤 昌容 ・クラブ会報 桜井 雅博
 ・例会日 毎週金曜日 12:30 ・例会場 〒488-0801 尾張旭市東大道町原田2570-3
 ・事務局 尾張旭市商工会館 TEL 0561-54-1263 FAX 0561-54-8945
 E-mail : jim@owariasahi-rc.org URL : http://www.owariasahi-rc.org

本日 第2224回 2016年12月2日(金) No. 2109

本日のプログラム Today's Program

点 鐘

ロータリーソング「君が代」「奉仕の理想」

卓話担当者: 箕輪 良孝君

卓話者: //

演題: 「ミャンマーから帰国して」

前 回 第2223回 2016年11月25日(金) 記 録

○斉唱: 「我等の生業」

出席者: 会員 21 名中 14 名出席 出席率 66.66%
 前々回補正出席率 11月11日分 100.00%

会長あいさつ 山田 直樹



11月4日から3週間ぶりの本会場での例会です。この間様々な事業や催しがあり、関係するメンバーの方はそれぞれお忙しかったのではないのでしょうか。5日6日は地区大会が催され、6日は本大会出席ごくろうさまでした。小牧クラブが主幹され財団100周年をメインテーマにして開催されました。全体的に大変良かった印象を持ちました。最後までたくさんのメンバーが会場に残って進行されたことは良かったと思います。8日9日10日は8名のメンバーで東北支援の事業に参加いたしました。松島町は5回目の訪問となり松島 RC との交流はもちろんのこと、松島幼稚園保育園では例年になく大変な歓迎を受けました。園児のお遊戯歌に心を和ませました。本当の意味で交流が深まってきた実感を味わいました。三春町

では町長を始めとして役場全体の歓迎を受け、三春 RC では職場訪問にもご一緒いたしました。福島県環境創造センター交流館にお邪魔してシアターの見学をいたしました。打ち解けた雰囲気醸し出されて良かったと思います。地道な努力が報われつつあるなど思いました。20日のIM大会についてはこの後小柳さんから報告していただきますので、よろしくお願い致します。

幹事報告

- ・11/5~6 地区大会 於ウェスティンナゴヤキャッスル
- ・11/5(土)地区指導者セミナー 於ウェスティンナゴヤキャッスル
西尾会長エレクト 出席
- ・11/6(日)尾張旭市子ども会スポーツ大会 於ふらっと新池交流館 仲澤幹事 出席
- ・11/8~10 東北復興支援ツアー 山田会長以下8名出席
- ・11/11(金)水野よしのり市長市政報告・懇談会
於渋川福祉センター 山田理事役員 出席
- ・11/12(土)秋季米山奨学生学友合同会 於国立文楽劇場 山田地区副委員長 出席
- ・11/15(火)尾張旭市商工会優良従業員表彰式 於尾張旭市商工会館 山田会長 出席
- ・11/15(火)尾張旭市ソフトボール連盟 前田度会長 来者

疾病予防と治療月間

	12月3日(土) (12月9日振替)	12月16日(金)	12月23日(金)	12月30日(金)
例 会 予 定	年忘れ家族会 於名古屋東急ホテル 受付 17:30 点鐘 18:00	卓話担当者: 山田 会長 卓話者: // 演題: 「第3回クラブ フォーラム」	定款第6条第1節により 休会	定款第6条第1節により 休会

- ・11/16(水)第3回尾張旭市社会福祉協議会 於渋川福祉センター 山田理事役員 出席
 - ・11/20(日)東尾張分区 IM 於名鉄犬山ホテル
 - ・11/20(日)音楽の集い尾張旭大会 於尾張旭市文化会館 加藤青少年奉仕委員長 出席
 - ・11/22(火)東尾張分区会長・幹事会 於ビラージュカフェ ANOU 山田会長、仲澤幹事出席
- 次回の会合：12/2(金) 年次総会 於尾張旭市商工会館内 例会場
12/2(金) 第8回理事役員会 於尾張旭商工会館内 第一会議室 13:40~

ニコボックス

- 久しぶりの本例会場での例会です。皆様御元気でしたか？ 山田 直樹君
- 誕生日を祝っていただき。 飯田 幸雄君
- 納税道義高揚と租税教育の長年に亘る功績に対して名古屋国税局長表彰を受彰しました。 高島 昇君
- とても良い大会でした。そしてとても良いヒレ酒と夜景をたのしみました。
地区大会後の懇親会主席者たちより
- 東北支援でお出かけの皆様ご苦労さまでした。 飯田 幸雄君
- IMでは、森井さんに大変お世話になり有難うございました。 飯田 幸雄君
- 本日卓話をつとめさせていただきます。よろしく願いいたします。 森井 晴生君
- 森井さんの卓話楽しみにしています。
江尻 豪君、桜井 雅博君、古橋エツ子君
- 先日は森井さんにお世話になりました。楽しい一時を過ごさせていただきました。 西尾 輝久君

卓話



非営利組織の経営について — 現状と展望の視点から — 森井 晴生

特定非営利活動(NPO)法人は、平成23年の東日本大震災以降急増(3倍以上)したが、それと共に運営困難な法人が続出している。資金源の基本となる寄付は、アメリカでは個人寄付が8割強であるのに対し、日本は2割弱、寄付総額もアメリカの36兆円強に対し、

日本は5910億円(2008年統計)と非常に低い。寄付をするのに相応しい組織や寄付をしやすい環境の整備が急務となる。その一つとして、クラウドファンディングがある。その定義は「インターネットを通じて不特定多数の個人から小口のお金を集め、お金を必要とする個人やNPO・企業などに提供する仕組み」で、支援者自らが資金提供の対象を選定し、主体的に出資できる。この市場規模は年々増加し、2015年度には283億7300万円に達すると予想される。好例として、日本初の世界的なNPO「TABLE FOR TWO」(TFT)がある。世界の70億人のうち10億人が飢餓や栄養失調で苦しむ一方で、20億人近くが肥満状態であるので、その両方を解決するために、健康食であるTFTの食事を購入すると、1食につき20円が開発途上国の給食1食分となるというもの。また、世界中が注目するNPOとして「TEACH FOR AMERICA」(TFA)がある。アメリカのトップクラスの大学生から選抜し、独自のトレーニングを施し、貧困地域や教育困難地域の学校で2年間教師をさせ、十分な教育を与えると、その地域の子供は文字がよめなかったのが高校や大学に進学でき、結果的に貧困から抜け出せるだけでなく、TFAの修了生は過酷な状況で働いた結果、問題解決能力やリーダーシップを身につけ、各界のリーダーとして活躍している。このような世界のために汗を流しているNPOへの協力をロータリーも模索すべきではないか。

1 問題意識 特定非営利活動法人(NPO法人)の現状



2 (参考) 新たな資金調達方法 プラットフォーム型

